

平成21年6月定例会



平成21年第4回定例会は、6月16日から6月30日までの会期15日間で開かれました。

議会関係の選挙・選任案件を除き、税条例の一部改正案や総額約14億6,000万円の一般会計補正予算案など20議案が提出され、意見書案1件とともに、いずれも原案どおり可決しました。

また、公平委員会の委員の選任や議会選出の監査委員の選任など10件の人事案件に同意しました。

この定例会では、各会派の議員6人が議案や市政全般について質問しました。

その概要は、次のとおりです。

質問および答弁(要旨)

住民参加型市場公募債への取り組みは (新政クラブ)

問 四年制大学の建設に向けた大学整備費の財源調達のため、初の試みとして住民参加型市場公募債に取り組みが、市民の参画意識の高揚、および資金調達手法の多様化という趣旨からすると、本市の独自性を発揮することが必要と思うが考えは。

答 市民の皆さまに、金融商品として魅力があり、安心して購入していただけるよう、あらゆる機会をとらえて積極的にPRに取り組む。発行内容の具体は、2010年3月頃の発行を考えているが、購入単位や購入限度額、販売方法などの詳細について検討中であり、本年末までに具体を示したい。

合併建設計画の着実な推進を (公明党)

問 ①体育館建設事業について、合併建設計画に基づき早期着工を望むが、その建設場所、

規模、建設時期などその具体は。②神辺地域交流センター整備事業について、昨年の12月議会で「耐震診断で計画の見直しも必要であり、集約する機能、整備時期などについては検討する」と答弁されているが、その後の進捗状況は。

答 ①合併支援措置のある計画期間内を基本に実施する。具体については、現在検討している。②充実した行政サービスの提供と地域コミュニティ活動の拠点施設として、集約する機能、整備時期などについて、検討を行っている。

◇関連質問
・神辺診療所整備を含めた保健施設の整備 (明政会)

市立四年制大学開学に向けたスケジュール (水曜会)

問 全国に誇れる教育環境の豊かなまちづくりを推進するために進められている四年制大学の開学に向けた今後のスケジュールは。

答 本年10月初旬には建設工事に着手し、2011年3月完成の予定である。正式な学生募集は設置認可後になるが、認可申請前から高等学校などに対する広報活動が必要と考えている。そのためは、教育内容や特色などに加え、特に選抜方法について、入試センター試験の利用や試験科目、推薦選抜などを検討している。



市立四年制大学完成イメージ図

中心部循環路線への市民からの提言 (明政会)

問 ①市内中心部循環バス「まわローズ」は、平均乗車数4.5人と低調だが、その原因は。②老人大学を含むなど、路線や停留所の見直し、周知方法の工夫、運賃の見直し、フリー乗降制の検討など、市民からの提言についての考えは。

※市場公募債：地方自治体が公共事業などの資金を調達する手段のひとつとして、住民などに購入を募る方法により発行される地方債。